

2019年度 病院医学教育研究助成成果報告書

| | |
|---------------|---------------------|
| 報告書提出年月日 | 2020年3月12日 |
| 研究・研修課題名 | 認定技師取得のための研修セミナーの受講 |
| 研究・研修組織名(所属) | 診療放射線技師のスキルアップ |
| 研究・研修責任者名(所属) | 宮原善徳 |
| 研究・研修実施者名(所属) | 木村勇輝 |

| | |
|-----------------|--|
| 成果区分 | <input type="checkbox"/> 学会発表 <input type="checkbox"/> 論文掲載 <input type="checkbox"/> 資格取得 <input type="checkbox"/> 認定更新 <input type="checkbox"/> 試験合格 <input checked="" type="checkbox"/> 単位取得 <input type="checkbox"/> その他の成果() |
| 該当者名(所属) | 木村勇輝(放射線部) |
| 学会名(会期・場所)、認定名等 | 日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師 |
| 演題名・認証交付元等 | 日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構 |
| 取得日・認定期間等 | |
| 診療報酬加算の有無 | <input type="checkbox"/> 加算有() <input checked="" type="checkbox"/> 加算無 |

目的及び方法、成果の内容①目的

血管撮影とインターベンションに携わる専門の認定技師である「日本血管・インターベンション専門診療放射線技師」の取得が最終目的であるが、認定試験を受験するまでに、規定の単位を取得する必要があり、そのためのセミナー受講を目的とする。

②方法

「日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師」受験のため、日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構が主催する下記セミナーを受講し10単位」取得する。

- ・第26回認定機構主催セミナー:10単位

③成果

日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師は、専門的知識と技術を最新に対応した血管撮影およびインターベンションの支援体制の確立を図るとともに、放射線の安全管理と放射線防護の最適化に努め、国民の健康に寄与することを目的としている。今回のセミナー受講で多くの知識、技術を習得することができた。特に、血管造影、IVRにおいては、高線量が使用されており、適切な線量管理の方法、低減方法の技術を習得することができ、臨床の現場で非常に役立っている。